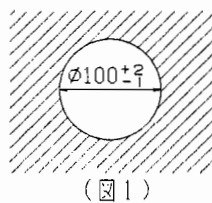


■器具の取付方法

1 器具の埋込穴

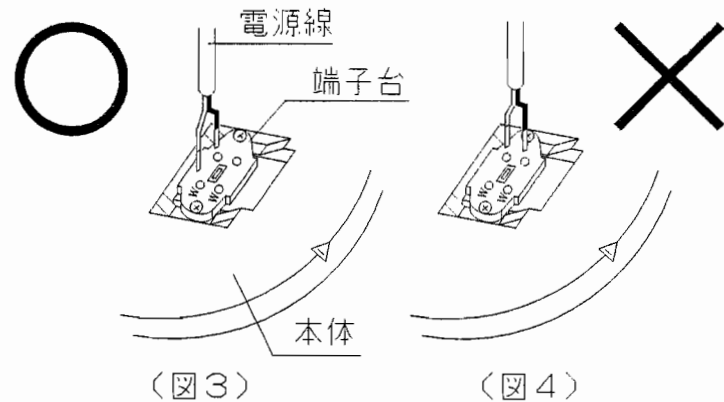
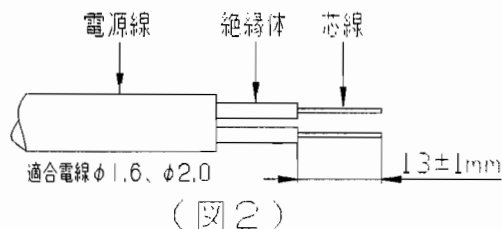
- 天井に埋込穴をあける前に、器具重量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
※ロックウール等の柔らかい天井材に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井との間に補強材を入れてください。
- 天井の厚さを確認してください。
※取付可能天井厚は、3mm～45mmです。
※薄い天井、傾斜天井、壁面には取り付けないでください。
器具落下の原因となります。
- 天井に埋込穴(φ100+2、-1mm)をあけてください。(図1)



2 電源線の接続と抜きかた

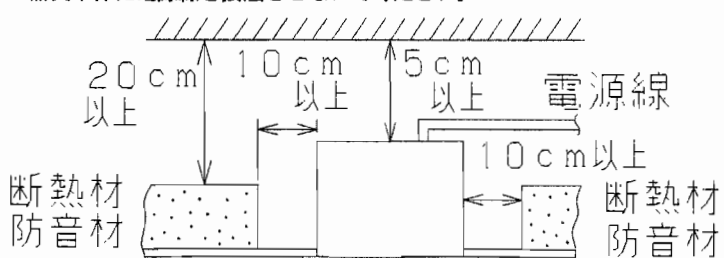
電源回路は必ず分電盤からの専用回路としてください。

- 電源線の被覆を端子台に表示されたストリップゲージに合わせ、所定の長さ(13±1mm)にストリップしてください。(図2)
- 電源線を(図3)のように端子台の奥まで差し込んでください。
※電源線を(図4)のようにには接続しないでください。
感電、火災の原因となります。
※曲がった電線を挿入したり、ねじって挿入しないでください。
接続が不完全な場合は、感電、火災の原因となります。
※送り配線の容量は15Aまでです。
容量をオーバーすると火災の原因となります。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。
- 電源線を引き抜く際は、必ず電源を切り、リリースボタンをマイナスドライバーで強く押ししながら電源線を引き抜いてください。



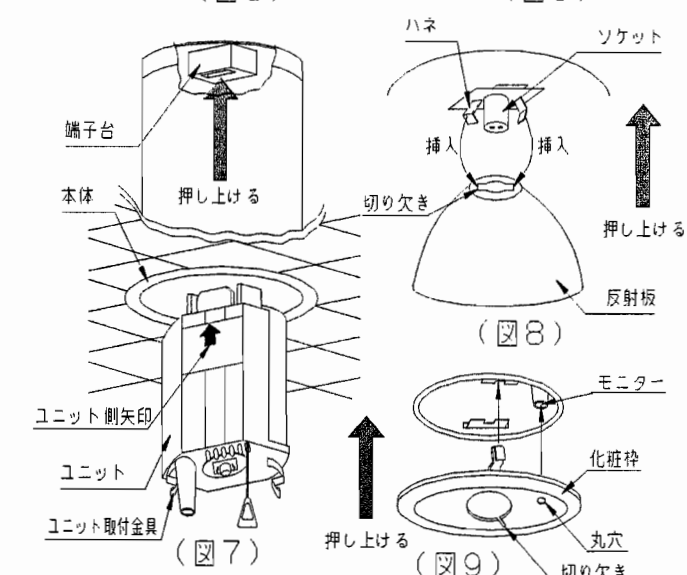
3 断熱材・防音材の施工方法

- 住宅の断熱施工天井ではご使用できません。
住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法
- 断熱材・防音材を使用して施工する場合は下記のように施工してください。
※指定寸法以外で施工しますと、火災の原因となります。
 - 電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線してください。
 - 器具本体に電源線を接触させないでください。



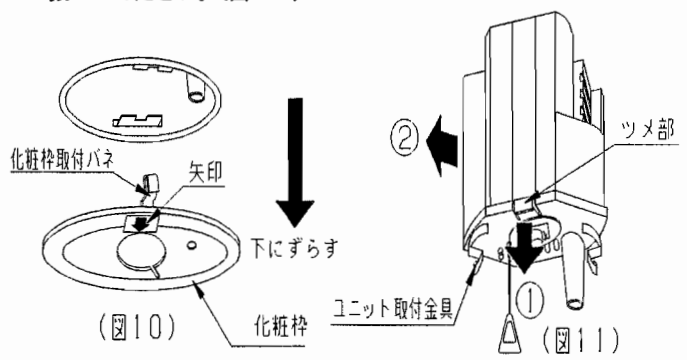
4 本体の天井への取付方法

- (注)取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- ユニットを本体からはずしてください。
 - 本体を埋込穴に押し込み取付金具(2ヶ所)で固定してください。(図5)
※取付金具で取り付けが不可能な場合は、野ブチを使って木ねじで取り付けしてください。(図6)
 - ユニットに蓄電池を取り付け、本体の端子台とユニット側に表示されている矢印の位置を合わせ、ユニットを押し上げてください。(図7)
※押し上げた際、ユニット取付金具(2ヶ所)が確実に本体に固定されていることを確認してください。
落下の原因となります。
 - 反射板の切り欠きとソケットのバネを合わせて、反射板を押し上げてください。(図8)
 - 電源を通电してください。
 - 点検スイッチを化粧枠の切り欠きにおおってください。
 - 化粧枠の丸穴とモニターの位置を合わせて、化粧枠を静かに押し上げてください。(図9)
 - ランプをソケットに挿入してください。
※電源を通电しないでランプを取り付けると、ランプが点灯し、やけどの恐れがあります。必ず電源を通电してからランプを取り付けてください。
 - 取り付けが終了しましたら、器具が正常に動作するか、保守と点検方法をご参照のうえ、充電モニターの点灯確認と点検スイッチを引いて非常点灯の確認をしてください。

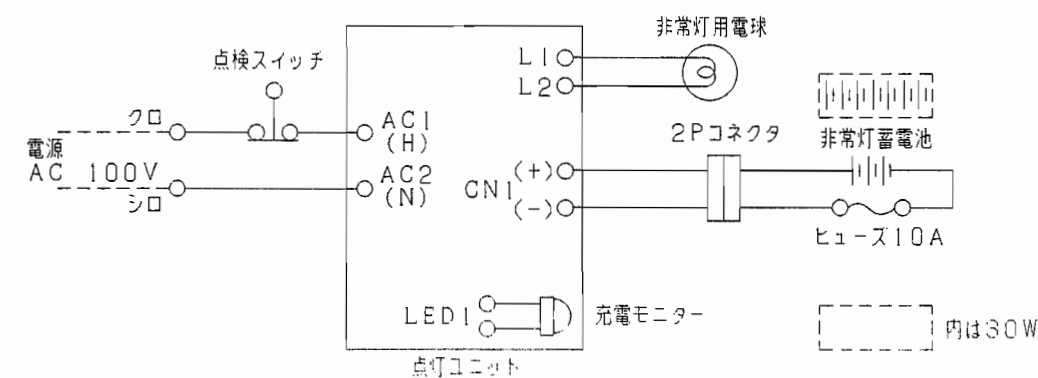


5 蓄電池の交換方法

- 化粧枠を下にずらして、化粧枠に表示されている矢印の方向に押し、化粧枠取付バネを片側づつはずしてください。(図10)
- ランプ、反射板を取りはずして、ユニット取付金具をつまみ、ユニットを本体から引きはずしてください。
- ユニットのツメ部を①の方向に押し下げて、蓄電池を②の方向に抜いてください。(図11)



■器具の回路図



■仕様

形名	平常時電源	入力電流	消費電力	光源	非常時電源	埋込穴寸法(mm)	質量
IEJ0902E3	交流 100V	0.020A	1.8W	JB3.6V 9W	密閉形 Ni-Cd 蓄電池 3NR-CX-BE 3.6V 2500mAh	φ100+2、-1	0.8Kg
IEJ1302E3		0.023A	2.1W	JB3.6V13W-Y46	密閉形 Ni-Cd 蓄電池 3NR-CY-BE 3.6V 3000mAh		
IEJ303E7		0.047A	4.2W	JB8.4V30W	密閉形 Ni-Cd 蓄電池 7NR-CY-BE 8.4V 3000mAh		1.2Kg
IEJ304E7							

■安全上のご注意

工事店様へ

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

施工上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。		
器具の取り付けは、重量の耐えるところに、本体表示並びに取扱説明書の「器具の取付方法」に従って行ってください。取り付けに不備がありますと器具落下、火災の原因となります。 器具を改造したり、部品の追加、ランプおよび蓄電池以外の部品の交換は絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。 電源線接続の際は、取扱説明書の「器具の取付方法」に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。 電源線接続	この器具は、断熱施工不可です。断熱施工される場合、取扱説明書の「器具の取付方法」に従った特別な施工が必要です。そのまま施工しますと火災の原因となります。 断熱施工 この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用できません。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。 湿度 この器具は、併用形ではありませんので、平常時には点灯できません。ランプ破損の原因となることがあります。 平常時点灯不可	この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用できません。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。 腐食性ガス この器具は、振動の激しい場所には使用できません。そのまま使用しますと、器具落下の原因となります。 振動の激しい場所 この器具は、屋内専用ですので、風が吹く場所には使用できません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。 風

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。		
この器具は、周囲温度5℃～35℃以外では使用しないでください。高温で使用しますと火災の原因となります。 温度	表示された電源電圧(AC100V±6%)以外で使用しないでください。間違えて使用しますとランプ、点灯装置の短寿命、火災の原因となります。 電源電圧	この器具は、屋内専用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の浸入により、絶縁不良、感電の原因となります。 屋外